

新商品の企画時に！商品のリスクを確認しよう！～日用雑貨編～

企画段階で商品のリスクを確認することは製品事故を未然に防ぐために重要です。特に新商品の場合は過去の実績がない場合が多く、素材や構造についての知見がないままに商品化を進めると思わぬ製品事故につながる可能性があります。

構造におけるリスク確認

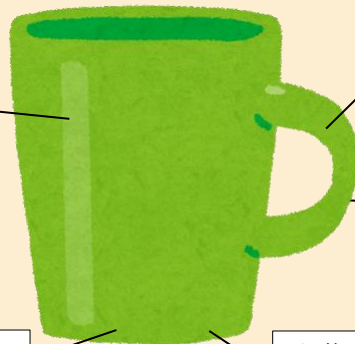


今回はマグカップを例に説明するケン！

まずは素材が何かが大切ね！



二重ガラス等、薄い製品は衝撃に弱い
(注意表示推奨)



破損しやすい取っ手の取付け方ではないか

陶磁器の場合、電子レンジ使用時に急激な温度上昇のある取っ手構造（中空構造や孔による吸水等のリスク）ではないか

ぐらつき、ガタツキはないか

釉薬が底に施されていない陶磁器製品の場合は吸水する（注意表示推奨）

素材別リスク確認

素材	懸念される製品事故	対策（試験方法）
合成樹脂加工品	表示法令違反 熱による変形	家庭用品品質表示法確認（合成樹脂加工品） JIS S 2029 耐熱性試験
金属製加工品	バリ、鋭利な部分によるケガ	シャープエッジテスター
木製食器	カビの発生	倉庫、輸送管理確認
陶磁器製食器	温度差による破損 吸水後の電子レンジ使用によるやけど	JIS S 2400 熱衝撃試験（陶磁器製耐熱食器） 表示による注意喚起、実使用確認
ガラス製食器	表示法令違反 温度差による破損 ひずみによる破損	家庭用品品質表示法確認（強化ガラス製器具、ほうけい酸ガラス製器具） JIS S 2030 熱衝撃試験（耐熱ガラス製食器） JIS S 2030（耐熱ガラス製食器） JIS S 2043（ガラスコップ）

その他、食品衛生法試験なども併せて受付しております。

上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。

品質支援事業本部

東京 03-6863-8730
大阪 06-6577-0209



Instagramやってます！